

横浜市立大学・関東学院大学相互利用制度ガイド

横浜市立大学学術情報センターと関東学院大学図書館は、横浜市金沢区の近接大学図書館として、双方の学生・研究者の学習・研究活動を推進するために相互利用制度を設けています。下記のこと注意到意し、相手館の規則を守って利用しましょう。

1. 利用可能な施設と設備

	利用できる施設	利用できない施設	利用できる設備
横浜市立大学	学術情報センター本館 (金沢八景キャンパス)	●医学情報センター (福浦キャンパス) ●鶴見キャンパス図書室 ●センター病院図書室 ●木原生物学研究所図書室	●開架スペースおよび閲覧席 ※試験勉強等のための閲覧席 のみの利用は不可 ※関内デジタル図書室の閲覧席 利用は1時間以内
関東学院大学	●図書館本館(金沢八景) ●図書館分館(金沢八景) ●関内デジタル図書室(関内)	●経済資料室 ●金沢文庫分館	●OPAC 端末 ●マイクロリーダー・コピー機

2. 利用可能日・時間 ※緊急の閉館などもございますので、HPの開館日程でご確認の上、ご来館ください。

	利用できる日	利用できる時間
横浜市立大学	休館日および試験期間以外 ※休館日および試験期間については 開館カレンダー(Web サイト掲載)を確認 してください。 	<通常> 9:00~21:00(平日)、9:00~17:00(土曜日) <夏期休暇・春期休暇中> 9:00~17:00(平日)
関東学院大学	休館日および試験期間(1・7月)以外 ※休館日については開館カレンダー (Web サイト掲載)を確認してください。 	<通常> ●本館 8:50~21:00(平日)、8:50~19:00(土曜日) ●分館 8:50~19:00(平日・土曜日) ●関内デジタル図書室 8:50~19:00(平日・土曜日) <夏期休暇・春期休暇中> ●本館・関内デジタル図書室 9:00~18:00(平日) ●分館 10:00~18:00(平日)

3. 利用対象者

大学所属学部生・院生、および教職員(※含:非常勤教員、聴講生、科目等履修生、大学発行の身分証を持つ者)

4. 利用方法

- 大学発行の身分証を提示する。
- 大学発行の身分証がない場合は、共通閲覧証を提示する。
- 共通閲覧証が発行されない場合は、所属図書館発行の紹介状を持参する。
- 上記の身分証、または紹介状を提示しない場合は、貸出を認めない。

5. 利用可能サービス

(1) 閲覧

開架および書庫の資料(※AV 資料、契約電子ブック・電子ジャーナル・データベース、損傷の激しい資料、貴重資料を除く) ※関東学院大学金沢文庫分館所蔵の資料は図書館本館で取り寄せ対応。取り寄せには数日要する。

(2) 館外貸出

①貸出対象資料: 図書のみ(※附属資料がある場合は、附属資料も貸出対象とする)

※注)貸出対象外の資料

横浜市立大学

- 貴重書、参考図書、統計書などの貸出禁止の指定となっている資料
- 新聞、雑誌、逐次刊行物
- 新着図書(OPAC で「New!」と表示される資料)
- 機械可読資料(マイクロフィルム、CD-ROM 等)
- 視聴覚資料(ビデオ、DVD、CD 等)
- 損傷のはなはだしいもの、または損傷するおそれのある資料
- 講義関連、後援会コーナー図書

関東学院大学

- OPAC 上、貸出不可と表示される資料(貴重図書、参考図書、講義関連図書等)
- 逐次刊行物
- 機械可読資料(マイクロフィルム、CD-ROM 等)
- 視聴覚資料(ビデオ、DVD、CD 等)
- 損傷のはなはだしいもの、または損傷するおそれのある資料

②貸出期間: 2 週間

③貸出冊数: 教職員・院生は 5 冊まで、学部生は 2 冊まで

④貸出更新: 不可

⑤他キャンパス資料の取寄せ、予約、ILL: 不可

⑥電子ブック・電子ジャーナル・データベースの利用: 不可

※横浜市立大学で契約する一部の電子ジャーナルについては、印刷提供を行っています。

(3) レファレンス

※関東学院大学では簡易なレファレンスのみ受付。

(4) 資料の複写

※横浜市立大学・関東学院大学ともにコイン式。

6. 資料の延滞と紛失

必ず期限内に返却してください。資料を紛失した場合は貸出館へ速やかに申し出て、貸出館の規程に則り弁償してください。

7. その他の注意事項

- ・貸出時には、自分の所属館の所蔵の有無を必ず OPAC で事前に確認してください。所蔵がある場合の貸出は行いません。
- ・カウンターでの資料の取り置きは行いません。
- ・所属館・相手館への事前の連絡は不要です。ご自身でご利用ください。